

2021年2月12日

各位

会社名 株式会社 Fast Fitness Japan
 代表者名 代表取締役社長 土屋 敦之
 (コード番号：7092 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役副社長 山口 博久
 管理本部長
 (TEL. 03-6279-0861)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2021年2月12日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、下記のとおり2020年12月16日付「東京証券取引所マザーズへの当社決算情報等のお知らせ」にて公表しました2021年3月期の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	11,110	1,740	1,671	287	29円60銭
今回修正予想 (B)	11,110	2,140	2,089	366	36円56銭
増減額 (B-A)	0	400	418	79	
増減率 (%)	0.0	23.0	25.0	27.5	
(参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	11,333	2,831	2,828	1,627	175円98銭

(注) 1. 2021年3月期第3四半期連結会計期間末の発行済株式総数は11,686,000株となっておりますが、2021年1月13日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当による増資により、発行済株式総数が270,000株増加し、また、2021年1月1日から2021年1月31日までの間に、新株予約権の行使により発行済株式総数が30,500株増加したことから、本日時点の発行済株式総数は11,986,500株となっております。今回修正予想の「1株当たり当期純利益」については、当該増加株式数を反映して算定しております。

2. 2019年8月29日付で、普通株式1株につき500株の株式分割を行っております。上記では、2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期（四半期）純利益金額を算出しております。

2. 修正の理由

2021年3月期第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)における当社グループの業績につきましては、新規出店数並びに会員数が概ね前回発表時の想定どおりに推移したことにより、概ね前回発表時に想定していたとおりの売上高となっております。一方、販売費及び一般管理費に関して、費用の抑制に努めたこと等により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は1,520百万円と、前回発表時に見込んでいた金額を上回り、前回発表の通期見通し1,740百万円に対して、進捗率87%となっております。

2021年3月期の通期連結業績予想に関しましては、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大を受け、2021年1月に緊急事態宣言が発出され、また2月に宣言が延長される等、依然として先行き不透明な状況にあり、業績への影響を予測することは困難であります。2021年3月期中は新型コロナウイルス感染症の影響が継続するという仮定のもと、第3四半期連結累計期間の業績を勘案のうえ、各利益項目は前回発表の通期見通しを上回る見込みとしております。

(注) 上記予想は、本資料公表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上